

次回のくれよんは4月の発行予定です。おたのしみに～！(\*^\_^\*)♪

せいわじょしがくいんせい

## 聖和女子学院生がボランティア活動

平成29年12月21日、聖和女子学院高等学校の英語科1年生30人が、“障害者支援施設にじいろ”にてボランティアで合唱などを披露されました。

まず、各フロアから会場まで利用者の方々の子椅子を押して、会話しながら移動のお手伝いをされました。

その後、歌謡曲やクリスマスソングの合唱を披露し、座っていてもできる簡単なダンスを学生の皆さんが利用者さんに教えながら一緒に踊りました。

最後に、手作りのクリスマスカードをお一人お一人に学生さんが手渡して配ると、利用者の皆さんは嬉しそうに受け取られていました。

活動後、学生さんに感想を伺うと「最初は緊張したけれど、一緒に楽しい時間を過ごせて良かった」と笑顔で話してくださいました。

車椅子移動介助のようす



# あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



2017年度 第6号  
平成30年2月1日

## 登録ボランティアグループ紹介 『スペシャル オリンピックス』



『スペシャルオリンピックス長崎地区大会(2016年11月)』で表彰されるアスリートの皆さん

## ボランティア・NPO 研修 を開催しました

平成29年12月2日、させぼ市民活動交流プラザにて「団体活動の魅力の上手な伝え方～活動をPRして仲間も助成金もゲット！～」を開催し、24団体33名の方が受講されました。

講師に特定非営利活動法人 <sup>キッズ</sup> <sup>ワーク</sup> <sup>アップ</sup> 代表 <sup>おおくぼ</sup> <sup>だいすけ</sup> 大久保 大助氏をお迎えして、企画を立てるコツや、助成金申請書の上手な書き方、心を動かすプレゼンする方法などについてお伝えしました。

昔話の桃太郎を用い、ワークも交えた分かりやすい講義に、受講された方からは「全てにおいて具体性があり、参考になった」「人に分かりやすく伝える大切さがわかった」などの感想をいただきました。



大久保 大助 氏

## ワクワククラブ 子ども食堂 “クリスマス食堂”

平成29年12月26日、北地区公民館、南池野公民館の2会場でワクワククラブ主催の“クリスマス食堂”が開催されました。

地域住民の方々や佐世保商業高校生などがボランティアとして参加し、のべ37人の子どもたちが集まり、飾りつけや冬休みの宿題、調理、ゲームなど楽しく思い思いに過ごしました。

フードバンク協和からの寄贈食品や地域から提供を受けた食材などを使用した、手作りのクリスマスメニューとあって、参加した子どもたちの笑顔があふれていました。



商業高校生のボランティアさん



美味しくて楽しいクリスマスでした。

## ボランティア情報募集中です！

あなたが街で見掛けたボランティアさんや、もっと皆さんに知ってもらいたい活動など、くれよんに紹介したいボランティアの情報を募集中です。ぜひお気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。あなたの情報をお待ちしています！



長崎県内社協キャラクター  
「いっちゃん」

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)  
〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1 させぼ市民活動交流プラザ 1階  
TEL : 0956-23-3905 / FAX : 0956-42-0102 E-mail : kureyon@sasebo-shakyo.or.jp  
時間 / 10:00~18:45 (火~土) 10:00~17:00 (日)  
休館日 / 月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

# 知的障がいのある人にスポーツを スペシャルオリンピックス日本・長崎 佐世保支部

2018年2月9日、<sup>かんこく</sup>韓国の平昌にて第23回<sup>とうき</sup>冬季オリンピックが始まります。共に開催される障がいのある人のパラリンピックにも注目が集まり、大変な盛り上がりを見せています。

そして、もう一つのオリンピックが、この佐世保でも活動されています。国際オリンピック委員会(IOC)に<sup>アイオーシー</sup>“オリンピック”の名称使用を正式に認められている国際組織『スペシャルオリンピックス』です。



個々のアスリートのレベルに応じたプログラムが生まれ、トレーニングを行っています。アスリート自身がボランティアになることもあり、心と体の成長と社会性を育む場となります。

『スペシャルオリンピックス』とは、知的障がいのある人たちがスポーツをすることで健康的に生活し、積極的に社会参加をすることを旨とする国際的スポーツ団体で、知的障がいのある人(以下・アスリート)が日頃からボランティア・コーチと一緒にスポーツを楽しんでいます。

当センターの登録団体『スペシャルオリンピックス日本・長崎 佐世保支部』には、現在8歳から47歳まで66人のアスリートが在籍し、競泳、陸上競技、バドミントン、ボウリングの種目を継続的にトレーニングして各種大会に参加しています。そしてその活動を支えているのが、ボランティア・コーチの皆さんです。

## アスリート達をサポートする、ボランティア・コーチのための研修

平成29年11月12日、清水中学校にてスポーツ・ボランティアのコーチを希望する人のための講習会『スペシャルオリンピックス・コーチクリニック』が開催されました。

当日はコーチやアスリート20人が参加し、スペシャルオリンピックスの成り立ちや理念、知的障がいを持つアスリートへの理解、ボランティアの役割などを学ぶ座学と、各種目の実技が行われました。

佐世保支部代表・陸上競技ヘッドコーチの<sup>みやざき</sup>宮崎さんは「活動で心に残るのは、毎年の大会で表彰台に立ってメダルを受けるアスリートの笑顔です。市民の皆さんに、もっと“スペシャルオリンピックス”を知って頂きたいです。今後は、コーチを充実して多くの知的障がいのある人達に参加してもらえるようになればと思います。」と語られました。



実技の最初に、円陣を組んで息を合わせます。



陸上競技の指導や、トレーニング方法を学びました。



知的障がいの人達と競泳、陸上競技、バドミントン、ボウリングを楽しみませんか

## スポーツ・コーチボランティア募集!

現在『スペシャルオリンピックス日本・長崎 佐世保支部』ではスポーツ・コーチボランティアを募集しています。

スポーツの経験がある方大歓迎!年齢性別は問いません。活動に参加されているボランティアの皆さんは「アスリート達とのふれあいによって自分自身を見つめ直すきっかけになる」と話されます。アスリート達はトレーニングの日を心待ちにしています。スポーツは勇気・希望・友情をもたらしてくれると思いますので、一緒にスポーツを楽しみましょう。

興味がある方は【携帯:090-7163-5716 自宅:0956-23-1657 E-mail:miyataka2503@gmail.com スペシャルオリンピックス日本・長崎 佐世保支部 <sup>みやざき たかお</sup>宮崎隆夫さん】までご連絡ください。



## ボランティアの皆さんへお知らせです



### 登録ボランティアの皆さん 登録の更新をお願いします!

ボランティアセンターに登録しておられる個人ボランティアの方、登録団体の方に更新の書類を送付いたします。

登録団体は登録を継続される場合、平成29年度の活動報告書、平成30年度登録票のご提出をお願いします。

登録を取り消される団体は、所定の用紙を送付いたしますのでご連絡ください。

個人の方は、平成30年度の「個人ボランティア活動希望申込書」のご提出をお願いします。

登録を取り消される方は、その旨ご連絡ください。

### 安心してボランティア活動を行うために! ボランティア活動保険の更新

平成29年度のボランティア活動保険の補償期間は**平成30年3月31日**で終了します。

平成30年度の4月以降の加入については3月から申込みができますので、**ボランティアセンター**または**社会福祉協議会**でお早めに手続きをお願いします。

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円

(他に天災タイプもあります。)

### 話し相手ボランティア

#### フォローアップ研修を開催します

高齢者の孤独感や不安などを解消し、心豊かな生活を支援する「話し相手ボランティア」としての知識や技術を身につけることを目的に、フォローアップ研修をおこないます。

この機会に、活動の幅をさらに広げていただきたいと思います。

日時 平成30年2月23日(金)  
13:30~15:30

場所 させば市民活動交流プラザ  
(戸尾町5-1)

テーマ 「相続と遺言の基礎知識」

講師 <sup>ながさき ちほ</sup>長崎地方法務局佐世保支局 職員

対象者 話し相手ボランティアとして登録されている方



◆全てのお問合せは、ボランティアセンターまでお願いします◆

TEL: 23-3905/FAX: 42-0102 Mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。